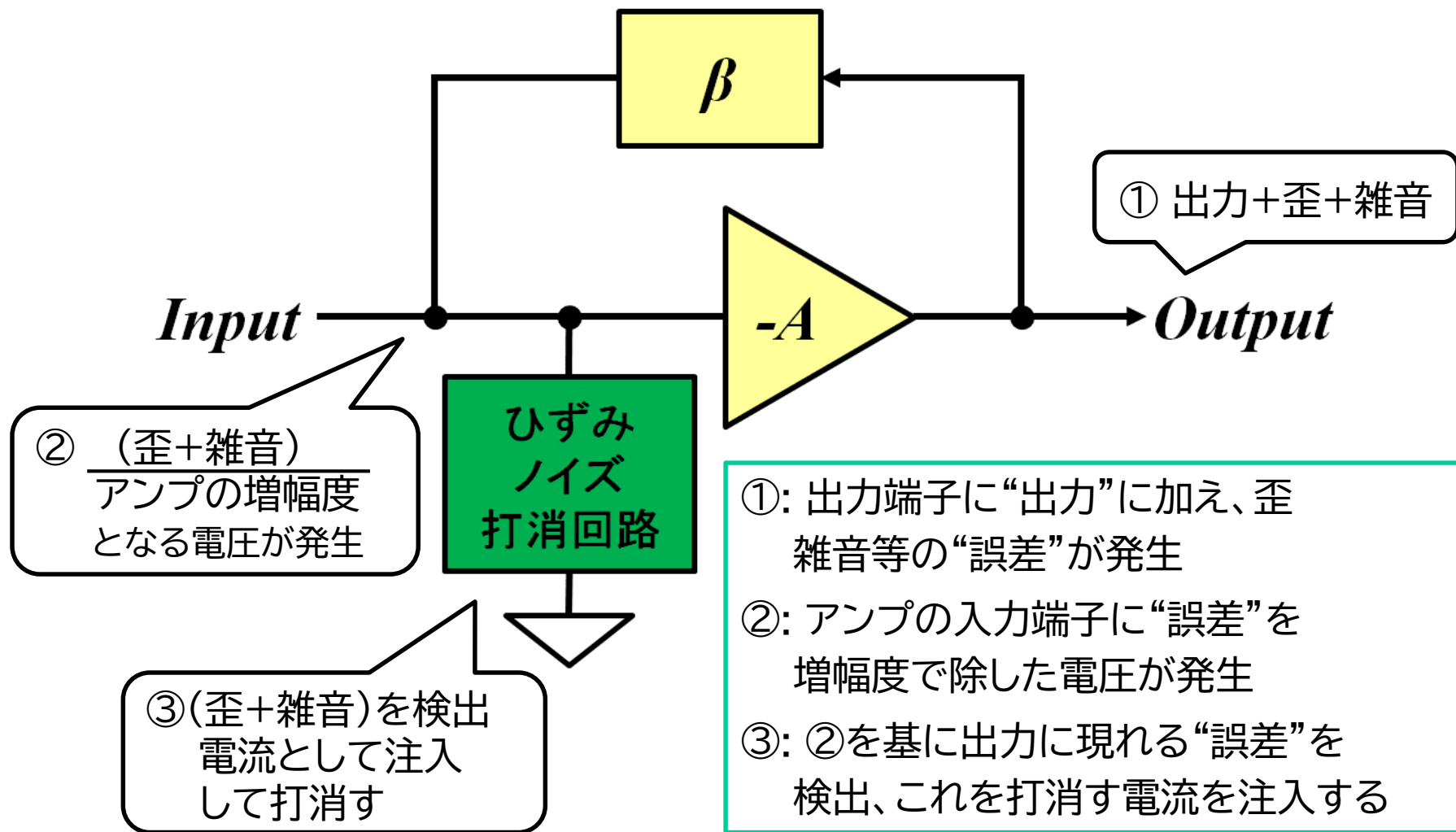


ANCC概要



ANCC概要

ANCCは、負帰還によって改善しきれなかった
歪や雑音を検出して打ち消す回路である
(安定度の問題等、負帰還による特性改善には限界がある)

音楽信号は現れず、歪、雑音等の誤差のみが
現れるポイントでこれらを検出する
(アンプが検出器を兼ねる為、余計な回路が必要ない)

検出した誤差信号とアンプの増幅度より、出力に
現れる誤差を推測できる。これを打ち消すように
逆相加算することで、アンプの性能を向上する
(出力に現れる歪を予め逆位相で加える：フィードフォワード)

ANCCは、アンプ自身で発生する歪、雑音を低減する
技術であり、入力された信号に余計な歪、雑音を加えず
音楽信号の純度を保ったまま増幅する為の技術である